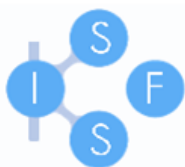




2026.7.31

北高SSHニュース

Vol. 382



第5回熊本北高校生徒国際科学フォーラム

KSISF2026開催



図1 KSISF2026の様子

7月10日(金)、くまもと森都心プラザホールにおいて本校主催の「生徒国際科学フォーラム」を開催しました。通算5回目となった今回は、本校理数科・英語科・普通科代表班の3年生に加え、県内4校、県外7校、海外4校(うち3校はオンデマンド)の生徒が一同に会し、英語でのポスター発表を行いました(図1)。アドバイザーとして校内外のALTや熊本大学および崇城大学の留学生30名をお招きし、日本を含む計15カ国からなる国際性豊かな規模での開催となりました。開会行事のアイスブレイクでは積極的な交流が見られ、生徒たちは英語での発表に緊張を見せつつも、質疑応答まで丁寧に対応していました。また、本校2年生は英語を用いて司会や受付、進行案内などの大会運営をサポートしました。

KSISF2026特設サイトによる交流を行いました

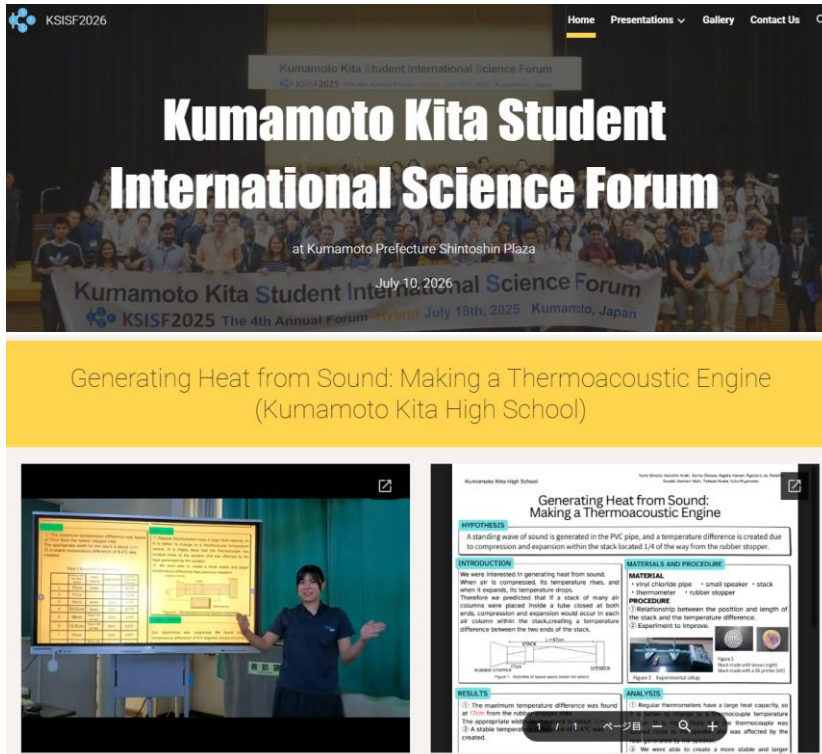


図2 KSISF特設サイト

KSISFでは、オンデマンドで参加する海外校との交流を活発にするため、Google Sitesを活用した特設サイトを開設しています(図2)。サイト内では、投稿された発表動画に対して掲示板で意見を交わせる仕組みになっています。大会当日は、アドバイザーの方々にもこのサイトを通じて海外校へアドバイスをいただきました。KSISF2026の会期自体は終了しましたが、今後もこのサイトをきっかけに継続的な交流や学びが深まっていくことを期待しています。

熊本県立大学半導体学部出前講座が開催されました



熊本県立大学半導体学部(2027年4月開設予定)の天野英晴先生をお招きし、出前講座を開催しました。研究の第一人者である天野先生の講義を直接聴ける貴重な機会ということもあり、理系の生徒を中心に多くの参加が集まりました。講座では、身近なAI技術を陰で支える半導体の役割などについて、わかりやすく解説していただきました。途中で出された回路の動作に関するクイズにも生徒たちは熱心に挑戦し、先生から「正解!」と声をかけられて嬉しそうにする姿も見られるなど、会場は大いに盛り上がりました。講座終了後も先生のもとへ熱心に質問へ向かう生徒の姿があり、一人ひとりに丁寧に対応していただきました。半導体への理解を深めるとともに、生徒たちの知的好奇心が大いに刺激された素晴らしい講座となりました。